

ユネスコと 一緒に考えよう！ ジェンダーと教育で 未来はどう変わる？

10/18 17:00-20:00

2024

FRI

無料/要申し込み (先着300名)

以下のリンク・QRコードよりお申込みください。

<https://onl.bz/e8FLpKG>

申込みメモ

10/17

同時通訳レシーバーは
数に限りがあります。
早目にご予約ください。

会場 東海大学品川キャンパス 2号館大講義室

住所 東京都港区高輪 2-3-23

アクセス ■ JR「高輪ゲートウェイ駅」より徒歩約12分

■ 地下鉄「泉岳寺駅」または「白金高輪駅」より徒歩約10分

お問合せ s.culpture516@gmail.com

(性と文化プロジェクト - S.CulPture)



プログラム

- 17:00 同時通訳機材の貸出
- 17:45 会場参加型の自己紹介ゲーム
- 18:00 講演(ジェネル・バブ)
- 18:45 パネルトーク
「世界のいま、日本のいま」
- 20:00 閉会

第9回 UNESCO ユースセミナー

10/19-20に開催される
ユース向けイベントです。

お問い合わせは

s.culpture516@gmail.com
まで。

講演

ジェンダー公正な 世界をつくるための 変容的教育

Transformative education for a more gender-just world

ジェネル・バブ
Jenelle Babb



ユネスコバンコク事務所
「健康とウェルビーイングのための教育」に
関する地域アドバイザー

ユネスコ本部(パリ)の健康教育課やカリブ海地域をカバーするオフィス、ジャマイカの教育省などで、15年以上にわたってHIV予防教育、包括的セクシュアリティ教育、学校保健、若者の健康とウェルビーイングの分野で活動してきた。地域アドバイザーとしては、アジア太平洋地域における「健康とウェルビーイングのための教育」に関するユネスコの活動を主導し、安全でインクルーシブ(包摂的)な学習環境下での変容的な教育を通じて、健康なライフスタイルとジェンダー平等の実現に貢献するために、各国の教育省とそのパートナーに政策や規範に関するガイダンス、技術や能力開発のサポートを提供している。

ジェネル・バブさんとの
パネルトーク

世界のいま、 日本のいま



松岡 宗嗣

一般社団法人 fair 代表理事

愛知県名古屋市生まれ。政策や法制度を中心とした性的マイノリティに関する情報を発信する一般社団法人fair代表理事。ゲイであることをオープンにしながら、Yahoo!ニュースやGQ、HuffPost等で多様なジェンダー・セクシュアリティに関する記事を執筆。教育機関や企業、自治体等での研修・講演実績多数。著書に「あいつゲイだって - アウティングはなぜ問題なのか?」(柏書房)、共著『LGBTとハラスメント』(集英社新書)など



櫻井 彩乃

一般社団法人
GENCOURAGE 代表理事

高校2年生の時、「女は黙ってろ」と言われたことを機にジェンダー平等の実現を目指し活動始める。#男女共同参画ってなんですか代表として、第5次男女共同参画基本計画策定において30歳未満の意見を募集、提言書を担当大臣へ提出。現在はジェンカレにてユースリーダーの育成や若者の声を政策に反映する活動を行う。内閣府男女共同参画推進連携会議有識者議員、子ども家庭審議会委員、政府税制調査会特別委員等を務める。

司会



濱田 祐

テンブル大学
ジャパンキャンパス
LEAD学生フェロー



齊藤 奈月

東海大学
体育学研究所
大学院生

コーディネーター



染矢 明日香

NPO法人
ビルコン
理事長



小貫 大輔

東海大学
国際学部
教授

主催： 東海大学ユネスココース

共催： 性と文化プロジェクト -S.CulPture

NPO法人 ビルコン

かながわユネスコスクールネットワーク (KAN)

CRI- チルドレンズ・リソース・インターナショナル

東海大学 国際学部 / 教養学部

協賛： 日本性教育協会 (JASE)

特別協力： UNESCO バンコク事務所

協力： 公益財団法人 ジョイセフ

10代向け性教育 WEB サイト「セイシル」

公益財団法人 横浜 YMCA

後援： ユネスコスクール支援大学間ネットワーク (ASPUvNet)

公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟

独立行政法人 国際協力機構 横浜センター

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

一般社団法人 日本家族計画協会

日本ユネスコ国内委員会 (申請中)